

組織・グループ名	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン
活動区分 ※いずれか1つに○をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 〔 当事者活動支援・福祉の学び推進・<u>地域福祉ニーズ(課題)対応</u>・地域福祉コミュニティ構築 〕 ● 協働事業助成 〔 1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動 〕
助成事業名	受け手ボランティアのスキルアップ事業

NPO 法人よこはまチャイルドライン

当団体は、平成 14 年より神奈川県内の小中高校の子どもの電話相談事業を行っています。受け手ボランティアが年間約 5000 件の電話相談をフリーダイヤルで受けており、(週 3 回月・水・木 16 時から 21 時まで実施)

電話の声を通して子どもの声を受けとめ、子どもの自律を支えています。

現在約 100 名の受け手ボランティアのスキルアップをはかるため、専門家(支え手)による指導を要請しました。

・支え手によるスーパーヴィジョン

専門家(支え手)による電話相談後の受け手に対する 30 分から 1 時間のスーパーヴィジョンを実施。

支え手の指導のもと、受け手自身の電話相談に対する振り返りや心のケアが行われました。

令和元年度は月に約 6 名の支え手に来所していただき、その都度受け手ボランティアはきめ細やかな指導を受けることができました。

また、子どもたちが置かれている現状を理解するため、専門家を招いてのスキルアップ研修も実施しました。一人でも多くの子どもたちの電話を受けるためには、受け手ボランティアの増員は必須であり、同時にボランティアの質を高めていくことが求められます。また、当団体の 100 名もの受け手ボランティアがスキルアップをはかり、更に各々が研鑽を積み成長していくことで、より大勢の子どもたちへの支援につながると信じて活動しております。

スキルアップ研修



活動中の受け手ボランティア

